

(自主課題)

昭和57年度技術開発実施報告書

課 題	継続 新規	継続 別	経常 特別 研究 費 の 内 訳	経常 1-工	担 当	長 崎 地 区 開 発 簡 所	長 崎 地 区 開 発 簡 所	期 間	昭和 57年度 — 昭和 58年度	予 算 科 目	技 術 開 発	経費	品名	数量	単価	金額
																千円
		継続		1-工		長崎地 区開 発簡 所	長崎地 区開 発簡 所		昭和 57年度 — 昭和 58年度		技 術 開 発	物件費				
												役務費				
												人件費		人		
												計				
目的	造林木に対し侵入広葉樹の被圧の状況により、造林木の成長に与える影響を調査し、除伐実施時期の把握を図る。															
全体計画		実施経過		当年度分												
				実施計画				実施結果				評価および普及計画				
1. 対象林分試験地設定 (1) 侵入広葉樹が造林木の劣～劣程度に達したスギロキ造林地について、57プロットの試験地を設定 (2) プロットは除伐区(10m×10m)と対照区とを隣接に設定する。 2. 除伐時期 10月 3. 設定面積 0.4ha 4. 設定年度 昭和57年度 5. 調査事項 成長量調査(樹高、胸高直径)を除伐前と除伐後1.3.5年毎に調査する。 6. 工程調査 7. 定実写真		1. 昭和57年度全体計画に基づき試験地設定。 (1) プロット除伐区(20m×20m) 対照区(20m×20m) 0.08ha (2) 設定面積 0.08ha×57プロット 計0.4ha 2. 調査 (1) 設定時成長量調査(昭和57年度) (2) 工程調査 (") (3) 成長量調査 (昭和58年度)		1. 成長量調査 2. 侵入植生調査 3. 樹冠占有率調査 4. 林内相対照度調査				1. 成長量調査 2. 侵入植生調査 3. 樹冠占有率調査								

課題名	伐採方法の改善について					
課題区分	開発期間	54~59	担当	原田/地 内田/地 高木/地 中澤/地		
目	造林木に対し、侵入広葉樹の被圧の軽減により、造林木の生長に与える影響を調査し、伐採実施時期の把握を図る。					
結果	2ヶ年造林地9~14年生林分を、そのうち伐採を定率とした標準区との生長比較を59年度まで実施した結果、伐採区が被圧区より生長が30%優位となり、肥工生長では、40%の生長の差に及ぼった。伐採時期の決定では、新植と造林木の $\frac{3}{5}$ ~ $\frac{4}{5}$ 位で実施するが適しとて、造林木の伐採には実施すべきと考えた。					
施業及び作業の内	項目	内容	項目	内容	項目	内容
	伐採の方法					
	樹種					
	林齢	年				
	胸高直径	cm				
	樹高	m				
	4a 当たり本数	本				
材積	m ³					
開発経過と調査内容						
<p>1. 対象林分 (1) 侵入広葉樹が造林木の樹高の$\frac{3}{5}$~$\frac{4}{5}$程度に達した2ヶ年造林地に70%決定した。 (2) 70%は伐採区(10x20)^mと対象区とを隣接して決定した。 (3) 伐採時期は10月とした。</p> <p>2. 決定面積 0.40ha</p>						

37年度 54年度
 伐採調査事項
 (1) 生長率調査 (樹高 胸高直径) を伐採前と伐採後
 5. 工程調査
 実施経過
 1. 170%伐採 伐採区(20x20)^m
 対象区(20x20)^m

No.	林班	林齢	伐採区		対象区		侵入広葉樹		伐採率	伐採高	伐採径	伐採材積	伐採材積	伐採材積	伐採材積	
			区別	傾斜	傾斜	傾斜	傾斜	傾斜								傾斜
1	26.7	14	伐採区	0.04	NE	8	23	3.8	6.3	1	2.0	24	2.6	172	54	4
			対象区	0.04		8	22	3.2	4.2					59	8.3	11.20
2	58.3	10	"	"	S	8	21	3.4	4.3				170	54	5	
			"	"		8	20	2.9	3.0	8	2.1	4.8	2.2	2.8	10.9	11.22
3	44.5	9	"	"	E	15	22	2.9	2.6				66.89	54	3	
			"	"		15	28	3.0	2.7	1	1.9	1.9	2.6	7.3	12.8	11.21
4	62.3	13	"	"	S	15	22	3.4	4.3				149	54	5	
			"	"		15	26	2.8	3.0	3	2.0	2.7	2.3	4.9	7.8	11.16

評価及び普及指導

試験経過記録(その1)

菊池 富林

課題

伐採方法の改善について

伐採試験区生長量調査

相鄰	国有林	林班	林種	細別	本数	54.11		55.11		56.11		57.11		58.11		59.11		生長差		
						胸高径	樹高	胸高径	樹高	胸高径	樹高	胸高径	樹高	胸高径	樹高	胸高径	樹高	胸高径	樹高	胸高径
迫岡	木護	26.7	造林	伐採区	23	6.3	376	6.9	407	8.2	453	9.0	498	10.0	533	11.4	593	5.1	217	
				伐採区	22	4.2	317	4.6	346	5.4	352	6.2	437	6.9	454	8.1	487	3.9	170	
				侵入木	落葉樹	24	1.6	258			2.4	327	2.9	353	3.3	398	3.7	422	2.1	164
					常緑樹	1	0.7	200			1.1	210	1.2	220	1.2	250	1.5	260	0.8	60
吾門	兵戸山	58.3	造林	伐採区	21	4.3	338	6.6	360	7.5	408	9.2	470	9.5	509	11.5	607	7.2	269	
				伐採区	20	3.0	286	5.0	313	5.1	353	6.6	388	6.6	415	6.8	462	3.8	176	
				侵入木	落葉樹	48	1.5	222	2.6	247	3.3	280	3.9	286	4.0	332	4.2	371	2.7	149
					常緑樹	8	1.1	208	2.1	243	2.9	245	3.3	261	3.4	276	3.2	271	2.1	63
内岡	上威	44.3	造林	伐採区	22	2.6	288	3.5	308	4.4	354	6.0	361	7.0	446	8.6	490	6.0	202	
				伐採区	28	2.7	299	3.5	319	4.0	366	4.8	396	6.4	446	7.5	474	4.8	175	
				侵入木	落葉樹	19	1.4	258			2.2	319	3.3	341	3.6	398	4.6	414	3.2	156
					常緑樹	1	1.0	190			2.0	210	3.0	330	4.0	410	5.0	470	4.0	280
中津江	橋谷	62.3	造林	伐採区	22	4.3	339	5.4	352	6.2	374	7.1	424	8.1	454	8.7	499	4.4	160	
				伐採区	26	3.0	275	4.2	293	4.6	308	5.5	361	6.2	374	6.6	406	3.6	131	
				侵入木	落葉樹	27	1.5	225	2.1	256	2.2	273	2.4	293	2.8	313	3.0	338	1.5	113
					常緑樹	5	1.2	196	1.7	210	2.0	224	2.2	240	2.5	242	2.7	260	1.5	64

侵入材生 常緑樹 ミミ、ミ41キ、イ24ケ、ス21ケ、ゴ22イ、ア05、シ07

落葉樹 ミシヤ、アカカゲ7、イ01キ、ス01キ、イ01ミ22、ム3カ72ケ、ス01コ、シ7、サルズバリ、ア207、ヤ7277947

カ77919 ミズキ、ア7、カ7、ハヤ、イダレヨウ

- 記載要領
1. 調査結果及び考察を記入する
 2. 状況写真は別途整理する